

佐藤雄治さん 100歳のお祝い

100歳おめでとうございます



▲ご家族と一緒に記念撮影。おめでとうございます。

8月4日、7月21日に100歳を迎えられた佐藤雄治さん（礼文華）に、村井町長からお祝い金を手渡されました。

佐藤さんは、大正6年に宮城県で出生、豊浦町に5歳のときに移住され、農業で家庭を支えました。

現在は、介護保険サービスの利用もなく新聞などの書き物を読むことや時代劇をテレビ鑑賞することが好きで、元気に過ごされています。

末永くお元気でお過ごしください。100歳おめでとうございます。

迫力ある演技に魅了

児童生徒芸術鑑賞会



▲体を張った劇を演じる「劇団め組」の皆さん。

8月22日、地域交流センター「とわにー」において、教育委員会主催の、児童生徒芸術鑑賞会が行われました。この芸術鑑賞会は、将来の文化の担い手となる子どもたちに、「人の語り、動きを感じ、演劇の楽しさを肌で感じてもらいたい」と毎年、開催されています。

今年は、東京で活動している「劇団め組」による演劇が行われ、午後の部では、豊浦中学校生徒が、太宰治が人の葛藤を描いた「走れメロス」を鑑賞しました。

生徒は、劇団員による迫力ある演技に魅了されていました。

Guest House 佐藤商店オープン

町内の空き店舗を利活用

約20人が素泊まりできる「Guest House 佐藤商店」が、9月27日（予定）にオープンします。

昨年8月に採用した地域おこし協力隊の佐藤理華さんが活動している中で「豊浦町をもっと元気よくしたい」との思いで、隊員活動から一歩踏み出し、町に定住し起業しました。

店舗は豊浦駅前にある旧佐藤商店を活用し、インテリアや昔ながらの雰囲気などにこだわっています。また、客室の壁は防音効果・湿度調節・脱臭効果などさまざまなメリットがある「ホタテ漆喰」で仕上げ、地域のもを活用したことで、訪れた方に「豊浦の良さを伝えたい」という佐藤さんの思いが込められています。

宿泊料金は、北海道を訪れる観光客に安価な宿を提供することで、町に長く滞在してもらい、町の魅力をPRしていきたいとの思いから、税込3,000円で、季節によって変動します。

ゲストハウスは、町外の旅行者と町民の方が交流できる場でもありますので、皆さんお気軽にお立ち寄りください。



【お問い合わせ先】

〒049-5412 虻田郡豊浦町字旭町4-6
Guest House 佐藤商店 ☎ 88-9018
E-mail gh.sato.shoten@gmail.com